

関東中央病院 DMAT 隊発足



DMAT とは

「災害急性期に活動できる機動性を持った、トレーニングを受けた医療チーム」のことで、**災害派遣医療チーム Disaster Medical Assistance Team** の頭文字をとって、略して「DMAT (ディーマツト)」と呼ばれています。

チームは専門的な訓練を受けた医師、看護師、業務調整員（医師・看護師以外の医療職及び事務職員）で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に急行し、一人でも多くの命を救うための救命医療を行います。

平成26年2月、東京都の災害拠点病院である当院は、職員5名を選出し、新規に DMAT 隊を結成しました。

選出された隊員達は日頃の業務に加え、厳しい訓練を乗り越え、このたび厚生労働省より正式に日本 DMAT 隊員として認定されました。

もしも…の災害時に備え、今後も定期的に訓練をしてまいります。



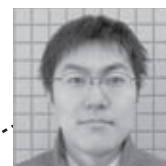
医師（脳神経外科）：菊地 隆文

看護師（救急）：作本 美由紀

看護師（6F 東病棟）：大野 耕平

総務（総務係）：木村 亮一

総務（環境整備係）：佐藤 潤



（総務課環境整備係 佐藤 潤）